



国内肥料資源の利用拡大 に向けた マッチングフォーラム

in 東北

ガイドブック

会期 2024年1月31日(水) 13:00-17:00
会場 みやぎ産業交流センター(夢メッセみやぎ)
(宮城県仙台市宮城野区港3丁目1-7)
主催 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム事務局
(株式会社リベルタス・コンサルティング)

国内肥料資源の利用拡大に向けた マッチングフォーラム

in 東北



目次

はじめに.....	1
出展者一覧.....	2
会場マップ.....	4
タイムテーブル.....	6
基調講演/取組事例紹介.....	6
ポスター出展者.....	7
相談窓口.....	28
参考資料.....	30

我が国の農林水産業は、今まさにターニングポイントを迎えています。気候変動等による世界的な食料生産の不安定化やロシアのウクライナ侵略など、食料の安定供給リスクが高まっており、食料の安全保障の強化が国家の緊急かつ最重要課題となっています。

こうした中、農業生産に不可欠な生産資材である肥料については、化学肥料原料の海外依存度が高く、持続可能な農業生産の実現のためには、化学肥料の使用低減と併せて、国内にある資源の肥料利用の拡大を進めていく必要があります。

このため、農林水産省補助事業を活用し、下水汚泥資源や畜産堆肥などの肥料原料を供給する事業者や肥料メーカー、肥料販売事業者、それら肥料を活用する耕種農家等の幅広い関係者が一堂に会し、関係事業者同士の情報交換や連携づくりの場となる「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in東北」を開催いたします。

昨年、このような国内肥料資源の肥料利用に関する関係者が一堂に会するイベントを6月に東京都大田区産業プラザPiOで、また9月に熊本県グランメッセ熊本で開催したところ、予定のブース出展数を超える参加があり、更には当日の一般来場者も想定を超え、基調講演や事例発表では臨時席を設置するなど国内肥料資源にかかる関心の高さを伺うことができました。

この度のマッチングフォーラムは、そのような関心の高さや関係者の追加開催の希望にこたえるべく、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の計画を追加変更して、東北地域において開催することとなりました。より活発なマッチング等が可能となるよう大きな会場を準備しました。

このイベントが契機となって、各地域の状況に応じた肥料の国産化に向けた多様な取組が進むことを期待いたします。

 肥料原料供給者

ブースNo. 01	(株)ピラミッド 栃木工場	国内原料100%のバイオマスを原料とした、昔ながらの微生物発酵による、有機質肥料の製造。
------------------	---------------	--

 肥料製造事業者

ブースNo. 02	(株)東北ターボ工業	産業廃棄物処理業・収集運搬、水管清掃・管更生・修繕、アスベスト・ダイオキシン対策工事
ブースNo. 03	宮城製肥	宮城県のみわめ残渣やかき殻を原料に、特殊肥料、特殊肥料等入り指定混合肥料を製造。
ブースNo. 04	朝日アグリア(株)	畜ふん堆肥を主体に、国内肥料資源を積極活用し、各地域のニーズや作物に応じた粒状複合肥料を製造。
ブースNo. 05	イノチオプラントケア(株)	<input type="checkbox"/> 農薬・肥料の流通、販売 <input type="checkbox"/> 土づくり・有機肥料の提案
ブースNo. 06	エムシー・ファティコム(株)	化成肥料・被覆肥料・有機質肥料・微量要素肥料・液肥等の製造。
ブースNo. 07	国土緑化(株)	下水汚泥と未利用森林資源(伐採木等)から肥料や土壌改良材を製造、販売
ブースNo. 08	(株)アサギリ	動植物性残渣・食品汚泥・下水汚泥・地域の牛ふんを原料とし、発酵処理をした有機質肥料の製造、販売。
ブースNo. 09	(有)オーガニック金ヶ崎	家畜ふん(牛)及び動植物性残渣(生ごみ)を堆肥化し、有機肥料の製造販売
ブースNo. 10	荒川産業(株)	「ふるさと循環型リサイクル」の実現を目指し、環境・リサイクルを中心に多様な事業を行う。
ブースNo. 11	(株)平和物産	有機性の産業廃棄物、一般廃棄物を堆肥化処理し、汚泥肥料を製造・販売。地域資源の循環に取り組む。
ブースNo. 12	(株)東北バイオフードリサイクル	JFEグループ、JR東日本グループ、東京瓦斯の出資による食品リサイクル&バイオガス発電事業。
ブースNo. 13	南国興産(株)	南九州から発生する農畜産副産物を利用し、飼肥料の製造を行う有機質肥料の専門メーカー。
ブースNo. 14	富士見工業(株)	全国各地の協力工場体制を構築し、品質を保った有機肥料を広域に流通する販売体制を保有。
ブースNo. 15	清和肥料工業(株)	粒状肥料(タブレット成型)で堆肥(食品残渣)を15%配合して 8-4-4の有機入り肥料生産販売。
ブースNo. 16	岩手コンポスト(株)	・産業廃棄物、一般廃棄物の中間処理と収集運搬(汚泥・動植物残渣・木屑等) ・農地還元肥料の製造、販売
ブースNo. 17	Pilz(株)	菌床ブロック製造販売、生椎茸栽培、生椎茸販売、昆虫飼育資材製造販売、昆虫飼育販売、ヘラクレス堆肥販売。
ブースNo. 18	(株)ビッグバイオ	自然界の微生物、天然素材の力を最大限に活用した地球環境に負荷を与えない技術開発。
ブースNo. 19	(株)関東農産	発酵有機肥料の製造販売および水稲用培土、園芸用培土の製造販売。
ブースNo. 20	中部飼料(株)肥料部	有機肥料と無機肥料を配合・ペレット状に成型した肥料を製造・販売。
ブースNo. 21	ニチニチ製薬(株)	殺菌乳酸菌健康食品の製造販売を主としており、乳酸菌製造過程で生じた培養液を肥料として活用。
ブースNo. 22	片倉コープアグリ(株) 東北支店	化成肥料・配合肥料、土壌にやさしい有機質肥料等バラエティ豊かな農業資材の製造販売。

 その他

ブースNo. 23	JA全農・JAグループ	農畜産物の販売や生産資材の供給といった経済事業に取り組む。
ブースNo. 24	東京都下水道局	下水汚泥から回収した再生りんの肥料利用に向けて取り組む。
ブースNo. 25	神戸市経済観光局農政計画課	人口100万人以上の大都市の中では1位、近畿圏でも市町村別で5位の農業産出額を誇る。
ブースNo. 26	山形県鶴岡市 上下水道部下水道課浄化センター	下水道資源活用による食・資源・経済の地域内循環実現へ向けて、産学官連携してBISTRO下水道に取り組む。
ブースNo. 27	秋田県 建設部下水道マネジメント推進課	「秋田湾・雄物川流域」と「米代川流域」の2流域下水道事業があり、終末処理場を5つ有す。
ブースNo. 28	月島JFEアクアソリューション(株)	浄水設備や下水処理設備の建設、維持管理含め官民連携事業等を実施。下水汚泥の乾燥による肥料化等も推進。
ブースNo. 29	(株)フジタ	バイオ炭から製造したプライカーボン®を用いて下水処理場からリンを回収し、肥料や堆肥に加工、販売。
ブースNo. 38	(一財)畜産環境整備機構	家畜ふん尿の低コストで確実な処理・利用技術の開発、環境保全型畜産経営技術や総合的飼養管理技術の体系化。
ブースNo. 39	(公社)日本下水道協会	「下水道事業を主体的に実施する地方公共団体の事業支援」、「下水道事業を支える民間企業の事業支援」、「官民連携の推進」等に関する事業を実施。

 肥料販売事業者

ブースNo. 30	(株)アイエム	30年以上にわたり(株)井上政商店及び(株)ピラミッドが製造した高品質汚泥肥料のみを全国に販売。
------------------	---------	--

 農業機械等メーカー

ブースNo. 31	三洋貿易(株)	1956年よりCPM社のペレットミル(飼料用、肥料用等)の提供と継続的な保守サービスを実施。
ブースNo. 32	(株)天神製作所	自動包装設備、ペレットマシーン、堆肥化発酵攪拌機のメーカー。
ブースNo. 33	前澤工業(株)	上下水道プラント・装置、およびメンテナンス。堆肥化設備販売・据付。
ブースNo. 34	緑産(株)	酪農・畜産業、リサイクル業(廃棄物処理業)、林業・木質バイオマス関連事業者向けの大型農業・環境機械の販売とアフターサービス。
ブースNo. 35	(株)垣内	畜糞、汚泥堆肥向け造粒機「粒造くんシリーズ」を製造。設計、製造から据付まで対応する産業機械メーカー。
ブースNo. 36	アイケイ商事(株)	畜産糞尿の固液分離機の製作、堆肥攪拌機の販売、牛舎、豚舎、鶏舎、堆肥舎の建設。
ブースNo. 37	三菱ケミカルアクア ・ソリューションズ(株)	各種産業分野向け排水処理事業、分離精製事業及び植物工場事業等のシステム提案を行うプラントメーカー。

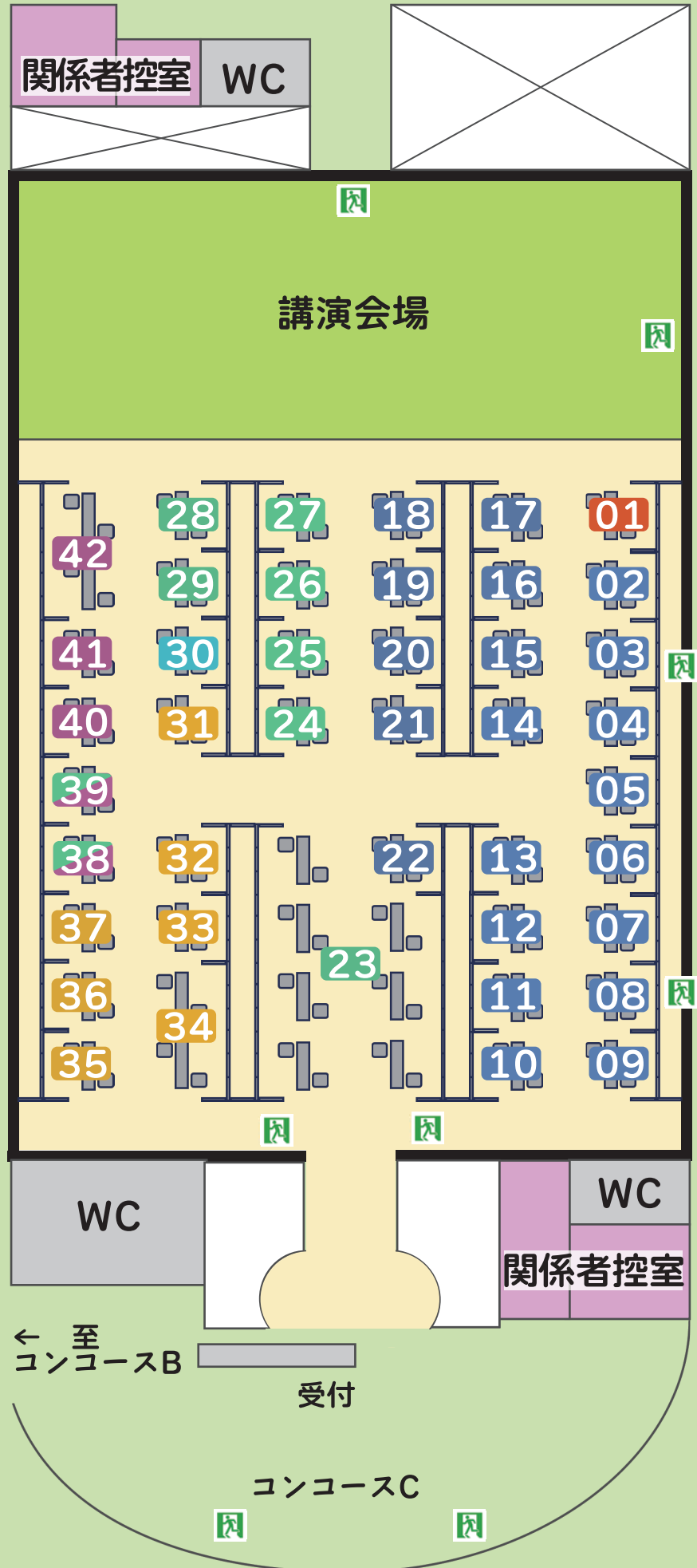
 相談窓口

ブースNo. 38	(一財)畜産環境整備機構	家畜排せつ物の堆肥化について、堆肥化の好気性発酵条件に関する相談、堆肥化施設の設計の相談等を受け付け。
ブースNo. 39	(公社)日本下水道協会	下水汚泥由来肥料の利用状況、下水道資源を活用して栽培した作物、下水汚泥肥料の重金属含有量の調査結果等。
ブースNo. 40	(一社)日本有機資源協会	バイオ液肥(メタン発酵消化液)の利用拡大にかかる相談を受ける。
ブースNo. 41	(一社)全国肥料商連合会	国内資源由来肥料の利用拡大にかかる製品開発、流通促進、普及に対する事業推進のための相談を受け付け。
ブースNo. 42	東北農政局	東北地域における国内肥料資源の拡大に向けた関係者の支援と、みどりの食料システム戦略等の施策関連情報の提供等。

夢メッセみやぎ 本館展示棟 展示ホールC

出展者カテゴリー

- 国内肥料原料供給者
- 肥料販売事業者
- 肥料製造事業者
- 農業機械等メーカー
- その他
- 相談窓口



- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| 01 株式会社ピラミッド 栃木工場 | 22 片倉コープアグリ株式会社 東北支店 |
| 02 株式会社東北ターボ工業 | 23 JA全農・JAグループ |
| 03 宮城製肥 | 24 東京都下水道局 |
| 04 朝日アグリア株式会社 | 25 神戸市経済観光局農政計画課 |
| 05 イノチオプラントケア株式会社 | 26 山形県鶴岡市上下水道部下水道課浄化センター |
| 06 エムシー・ファーティコム株式会社 | 27 秋田県建設部下水道マネジメント推進課 |
| 07 国土緑化株式会社 | 28 月島JFEアクアソリューション株式会社 |
| 08 株式会社アサギリ | 29 株式会社フジタ |
| 09 有限会社オーガニック金ヶ崎 | 30 株式会社アイエム |
| 10 荒川産業株式会社 | 31 三洋貿易株式会社 |
| 11 株式会社平和物産 | 32 株式会社天神製作所 |
| 12 株式会社東北バイオフィードリサイクル | 33 前澤工業株式会社 |
| 13 南国興産株式会社 | 34 緑産株式会社 |
| 14 富士見工業株式会社 | 35 株式会社垣内 |
| 15 清和肥料工業株式会社 | 36 アイケイ商事株式会社 |
| 16 岩手コンポスト株式会社 | 37 三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社 |
| 17 Pilz株式会社 | 38 一般財団法人畜産環境整備機構 |
| 18 株式会社ビッグバイオ | 39 公益社団法人日本下水道協会 |
| 19 株式会社関東農産 | 40 一般社団法人日本有機資源協会 |
| 20 中部飼料株式会社 肥料部 | 41 一般社団法人全国肥料商連合会 |
| 21 ニチニチ製薬株式会社 | 42 東北農政局 |

非常口

タイムテーブル

Timetable

13:00-13:05	開会挨拶
13:05-14:00	基調講演
14:00-15:00	先進事例先による取組事例紹介
15:00-	交流コアタイム
16:00-16:30	補助事業等の紹介
17:00	閉会

基調講演/取組事例紹介

Speech

基調講演

「下水道資源の農業利用の現状とこれから」



山形大学農学部食料生命環境学科 教授
渡部 徹 氏

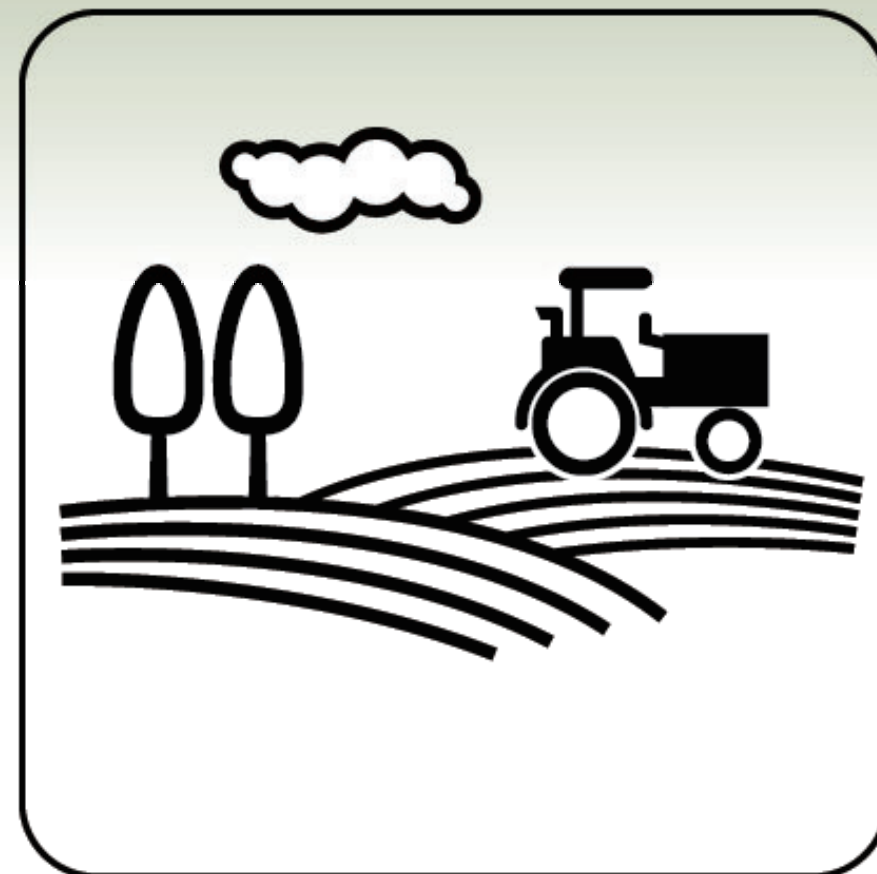
- 1998年 東北大学工学部土木工学科卒業
- 2006年 東北大学大学院博士(工学)学位取得
- 2008年 日本学術振興会海外特別研究員として
米国ドレクセル大学で客員助教
- 2010年 山形大学農学部食料生命環境学科准教授
- 2015年 現職

先進事例先による取組事例紹介

※時間は前後する可能性があります

14:00-14:20	片倉コープアグリ株式会社 東北支店	肥料製造事業者関係
14:20-14:40	岩手コンポスト株式会社	下水汚泥関係
14:40-15:00	株式会社東北バイオフィードリサイクル	食品残渣関係

ポスター出展者



国内肥料原料供給者

ブース No. 01

株式会社ピラミッド 栃木工場

基本DATA

所在地
栃木県那須郡那珂川町芳井4-35
<https://www.pymd.co.jp/eco/>

主要事業の概要

国内原料100%のバイオマスを原料とした、昔ながらの微生物発酵による、有機質肥料の製造。

提供可能な肥料原料

下水汚泥 (コンポスト)

出展担当

担当者 石川 綾平
TEL 0287-96-4550
E-mail r_ishikawa@pymd.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- 1.肥料の特長
 - ①再生可能な循環資源を原料とし、副資材を一切使用せず、昔ながらの自然発酵によりリサイクルした有機質肥料
 - ②土壌化学性の改善効果 N3.3:P5.2:K0.3
 - ③土壌物理性の改善 (土壌の団粒化を促進)
 - ④土壌生物性の改善 (生物活性が高まり、健康な土壌環境の形成)
 - ⑤5次発酵による熟度の高い肥料の為、散布が容易
- 2.販売実績 2022年度 8,000t
緑化工事、農業、等

肥料製造事業者

ブース No. 03

宮城製肥

基本DATA

所在地
宮城県石巻市流留字七勺47-2

主要事業の概要

宮城県のわかめ残渣やかき殻を原料に、特殊肥料、特殊肥料等入り指定混合肥料の製造をおこなっております。

調達を希望する肥料原料

海産副産物全般

出展担当

担当者 日當 貴雄
TEL 080-5223-2229
E-mail shell.hinata@gmail.com



強み・特長・販売等の実績

安価、安全安心 (100%有機資源のみ活用。一般社団法人有機JAS資材評価協議会の適合資材リストに申請中。2024年3月頃登録完了予定。)、供給量安定。
2023年末からアイアグリ株式会社様と取引開始。

肥料製造事業者

ブース No. 02

株式会社東北ターボ工業

基本DATA

所在地
岩手県盛岡市羽場13地割30番地11
<https://www.t-turbo.co.jp/>

主要事業の概要

産業廃棄物処理業・収集運搬
下水管清掃・管更生・修繕
アスベスト・ダイオキシン対策工事

調達を希望する肥料原料

有機汚泥(脱水)

出展担当

担当者 代表取締役 生内 一晶
TEL 019-681-6606
E-mail soumu@t-turbo.co.jp



強み・特長・販売等の実績

当社の肥料は、食品工場などから排出された、有機脱水汚泥を原料として発酵堆肥化処理装置で生産した肥料「ちから1号」です。汚泥を利用して生産する為、環境にもやさしい循環型の肥料です。また、定期的に分析をする事で、品質の安定性及び安全性も確保しています。地域の農協や農家に販売実績があります。

肥料製造事業者

ブース No. 04

朝日アグリア株式会社

基本DATA

所在地
東京都豊島区東池袋3-23-5
Daiwa東池袋ビル
<https://www.asahi-agria.co.jp/>

主要事業の概要

畜ふん堆肥を主体に、国内肥料資源を積極活用し、各地域のニーズや作物に応じた粒状複合肥料を製造

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥 (牛), 家畜ふん堆肥 (豚), 家畜ふん堆肥 (プロイラー), 家畜ふん堆肥 (採卵鶏), 牛肉骨粉, 下水汚泥 (回収リン), 食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 木村 享
TEL 03-3987-2163
E-mail t.kimura@asahi-kg.co.jp

愛されて10周年

朝日アグリアは、日本で初めて堆肥と化成肥料を一粒にした混合堆肥複合肥料『エコレット』を販売。

鶏・豚の堆肥から始まり、牛の堆肥へ。今も『エコレット』は進化中。

これからも、資源循環型農業の実現に挑戦し続けます。



朝日アグリア株式会社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル <https://www.asahi-agria.co.jp/>

強み・特長・販売等の実績

朝日アグリアは「資源循環型社会の実現」を企業理念に掲げ、強みである粒状加工技術、未利用資源活用力、新商品開発力を活かし、堆肥を中心とした国内肥料資源の活用を進め、国内農業が抱える課題解決を目指します。当社が日本で最初に混合堆肥複合肥料を生産・販売してから今年で10周年、実績も年間1万トンを超えました。全国の生産者の皆様も、当たり前前に堆肥入り肥料を使用している未来を目指して活動して参ります。

イノチオプラントケア株式会社

基本DATA

所在地
愛知県豊橋市若松町字若松146
<https://www.inochio-plantcare.co.jp/>

主要事業の概要

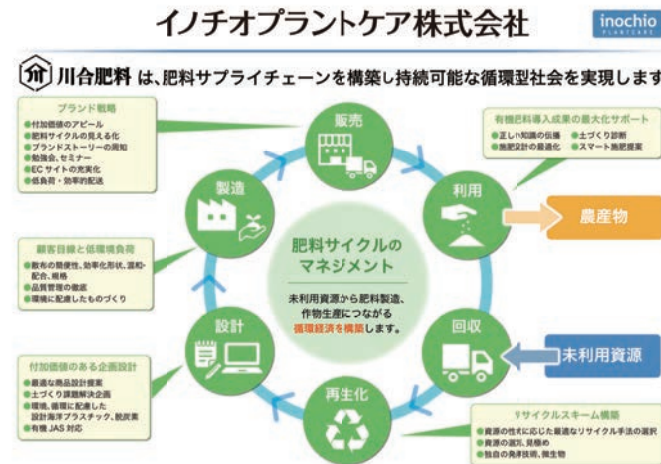
- 農薬・肥料の流通、販売
- 土づくり・有機肥料の提案

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(プロイラー), 家畜ふん堆肥(採卵鶏), 牛肉骨粉, 下水汚泥(回収リン), 魚粕

出展担当

担当者 高橋 陽平
TEL 0532-25-5611
E-mail yohei.takahashi@inochio.co.jp



強み・特長・販売等の実績

今般、優れた有機肥料を開発製造してきた川合肥料と統合しました。イノチオグループの幅広いネットワークと川合肥料の発酵技術を活かして有機農業や土づくりをさらに推進し国内の未利用資源を肥料とする循環型社会の構築に寄与する役割を担うよう努めてまいります。

国土緑化株式会社

基本DATA

所在地
群馬県前橋市富士見町赤城山1204-435
<http://www.japan-recycle.com/kokudo/>

主要事業の概要

下水汚泥と未利用森林資源(伐採木等)から肥料や土壌改良材を製造、販売しています。

調達を希望する肥料原料

なし

出展担当

担当者 高橋 京悠
TEL 027-288-6090
E-mail kokudo@japan-recycle.com



強み・特長・販売等の実績

約40年の営業実績があり、長年の経験に基づいた技術で製造から販売まで一貫して行っております。原料となる汚泥肥料は1箇所のみからの受入であるため、安定した品質の製品を提供できます。製品の販売においては、自社による大型車での搬送が可能で、製品の受取場所の相談も承ります。近年では、弊社の製品を東日本大震災後の復興事業においてご利用いただいております。

エムシー・ファティコム株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区麹町1丁目10番地
麹町広洋ビル4階
<https://www.mcferticom.jp/>

主要事業の概要

化成肥料・被覆肥料・有機質肥料・微量要素肥料・液肥等の製造

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(コンポスト)

出展担当

担当者 中村 隆志
TEL 03-3263-8534
E-mail nakamura.takashi@mcferticom.jp



強み・特長・販売等の実績

関連会社【ときわ化研】(茨城県結城市)では、各種汚泥原料を活用した汚泥発酵肥料を製造しております。約3カ月間発酵による熱で水分を下げながら製造しており、余計なエネルギーをかけていません。発酵した汚泥発酵肥料は散布しやすいペレット状に加工しております。肥料法に則った品質管理をしており、重金属の測定も実施し、安全な製品製造に配慮しています。

株式会社アサギリ

基本DATA

所在地
静岡県富士宮市人穴203-51
<https://asagiri.info/>

主要事業の概要

動植物性残渣・食品汚泥・下水汚泥・地域の牛ふんを原料とし、発酵処理をした有機質肥料の製造、販売。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛), 家畜ふん堆肥(プロイラー), 家畜ふん堆肥(採卵鶏), 下水汚泥(コンポスト), 食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 岩田 宏樹
TEL 0544-52-0212
E-mail h-iwata@asagiri-f.co.jp



強み・特長・販売等の実績

静岡県内最大級のコンポスト設備で、年間4万t以上の原料を受け入れ、120万袋(20kg袋)の製袋能力を有します。販売実績は20kg袋として40万袋/年、会社全体として2万袋/年を製造・販売。製品の特長は、果樹・稲作・葉物野菜・根類野菜など種類を問わず使用可能。アサギリMIXには有用微生物やミネラルが豊富に含まれ完全熟成製品の為、臭いが少ない資材です。ペレット商品は、機械散布可能です。

有限会社オーガニック金ヶ崎

基本DATA

所在地
岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根駒沢3番地
<https://organic-kanegasaki.com/>

主要事業の概要

家畜ふん(牛)及び動植物性残渣(生ごみ)を堆肥化し、有機肥料の製造販売

調達を希望する肥料原料

食品残渣(生ごみ)

出展担当

担当者 佐々木
TEL 0197-43-3310
E-mail sasaki@organic-kanegasaki.com



強み・特長・販売等の実績

家畜ふん(牛)・動植物性残渣(生ごみ)を利用した臭いの少ない発酵堆肥です。EM活性液を加えてありますので、土を元気にします。

荒川産業株式会社

基本DATA

所在地
福島県喜多方市字屋敷免3960番地
<https://amarc.co.jp/>

主要事業の概要

当社は「ふるさと循環型リサイクル」の実現を目指し、環境・リサイクルを中心に多様な事業を行う企業です。

調達を希望する肥料原料

食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 折笠 和雄
TEL 0242-38-2181
E-mail orikasa@amarc.co.jp

100年前からリサイクル



強み・特長・販売等の実績

当社は、会津・喜多方で地産地消の循環型農業を目指している企業です。当社で作る2種類の有機肥料(エコまる、オーガニック2号)は、学校給食やスーパーで発生した食品残渣や米ぬか、もみ殻、酒粕を原料としております。現在、地方自治体や地域営農者と連携しながら地元密着型の営農の一翼を担っており、安心安全な食品リサイクルループを形成しております。

株式会社平和物産

基本DATA

所在地
福島県須賀川市小倉字牡丹平135番地23
<https://heiwa-sanpu.com/>

主要事業の概要

有機性の産業廃棄物、一般廃棄物を堆肥化処理し、汚泥肥料を製造・販売。地域資源の循環に取り組んでいます。

調達を希望する肥料原料

汚泥(有機性)、動植物性残渣、動物の糞尿、廃酸(有機性)

出展担当

担当者 菅野 諭
TEL 0248-79-3451
E-mail s-suge@amarc.co.jp

生ごみは、地球の大切な宝物。

生ごみを堆肥にして戻せば、田畑・川・海・そして人間も豊かになります。



強み・特長・販売等の実績

下水汚泥、食品工場から排出される動植物性残渣や汚泥、地域のスーパーや学校給食から出る生ごみなどの有機性廃棄物を原料に堆肥化処理し、汚泥肥料を製造・販売。弊社と地元大手スーパー、契約農家との取り組みにより食品リサイクルループを実現。製造している肥料は窒素約5%、リン酸約3%、カリウム約1%などの肥料成分を含み、2022年度実績で年間約900tの肥料出荷。バイオガスプラントの設置稼働を計画中。

株式会社東北バイオフードリサイクル

基本DATA

所在地
宮城県仙台市宮城野区蒲生3-10-1
<https://www.tohoku-bio.co.jp/>

主要事業の概要

JFEグループ、JR東日本グループ、東京瓦斯の出資による食品リサイクル&バイオガス発電事業

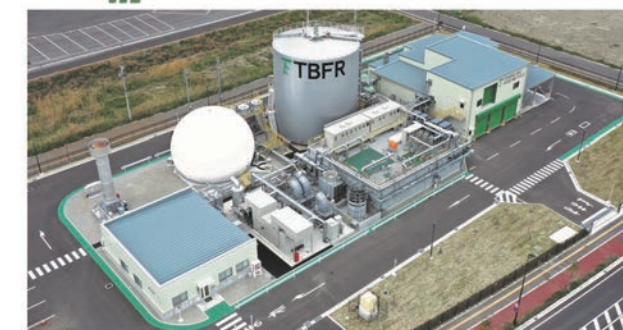
調達を希望する肥料原料

食品廃棄物

出展担当

担当者 高橋 正裕
TEL 022-355-9151
E-mail masahiro-takahashi@tohoku-bio.co.jp

株式会社東北バイオフードリサイクル



強み・特長・販売等の実績

食品廃棄物(日量40t)を微生物でバイオガス化して発電している。メタン発酵処理後の発酵残渣の利用については、2022年9月12日に肥料登録の認定を受けている。(肥料名「伊達のみのり」「伊達のしずく」)食品廃棄由来の肥料となるため安全性は高い。2022年度は近隣の農業法人を中心に154tの出荷を行った。

南国興産株式会社

基本DATA

所在地
宮崎県都城市高城町有水1941番地
<https://www.nangokunet.co.jp/>

主要事業の概要

南九州から発生する農畜産副産物を利用し、飼肥料の製造を行う有機質肥料の専門メーカーです。製品それ自体を作るエネルギー源にも副産物を利用することで、より発展した資源循環社会の構築を自社理念としています。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),牛肉骨粉,食品残渣由来堆肥,生血液・魚アラ等

出展担当

担当者 増田 誠四郎
TEL 0986-53-1062 (肥料営業 直通)
E-mail smasuda@nangokunet.co.jp

牛肉骨粉利用による地産地消



強み・特長・販売等の実績

有機肥料の専門メーカーとして、製造する肥料の原料自体を自社生産することを大きな特徴としており、発酵たい肥12,000ト/年、有機配合肥料18,000ト/年、鶏ふん燃焼灰造粒品6000ト/年の実績があります。また発酵たい肥の散布事業を展開しています(実績1200ト/年)。資源循環の理念のもと自社肥料実証農場としてニラ・アスパラの生産も行っています。宮崎県内から発生する牛原料を利用した肉骨粉を利用した高品質の有機質肥料を提案いたします。

清和肥料工業株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区岩本町1丁目3番1号
<https://www.shk-net.co.jp/>

主要事業の概要

粒状肥料(タブレット成型)で堆肥(食品残渣)を15%配合して8-4-4の有機入り肥料生産販売

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(回収リン),食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 井窪 和成
TEL 03-5835-1182
E-mail k.ikubo@shk-net.co.jp



強み・特長・販売等の実績

北は北海道から南は九州まで販売拠点が10カ所所有ります

富士見工業株式会社

基本DATA

所在地
静岡県静岡市駿河区富士見台1-21-22
<https://fujimi-group.co.jp/>

主要事業の概要

全国各地の協力工場体制を構築し、品質を保った有機肥料を広域に流通する販売体制を保有しています。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(採卵鶏),下水汚泥(コンポスト),食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 小柳津 倫生
TEL 054-282-2351
E-mail m.oyaizu@fujimi-group.co.jp



強み・特長・販売等の実績

創業から七十余年、当社は日本各地に有機肥料製造の協力工場体制を設け、全国広域流通の仕組みを構築し、更には広域流通や肥料混合を可能とする堆肥の製造指導、品質管理手法を蓄積してきました。「地力をデザインする」を旗頭に、自社製造の有機肥料の施用効果数値化を実施し、有機肥料を「より使いやすくする」ことに取り組んでいます。

岩手コンポスト株式会社

基本DATA

所在地
岩手県花巻市石鳥谷町五大堂第6地割1番地13
<https://iwate-compost.co.jp/>

主要事業の概要

- 産業廃棄物、一般廃棄物の中間処理と収集運搬(汚泥・動植物残渣・木屑等)
- 農地還元肥料の製造、販売

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),下水汚泥(コンポスト),食物系廃棄物,魚かす,米糠,もみ殻,かき殻,うに殻,骨(鶏・豚),茶かす,鶏ふん焼却灰

出展担当

担当者 菅原 優
TEL 0198-47-2999
E-mail info@iwate-compost.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- 組織の強みである有機質肥料による土づくりや循環型社会の形成、「みどりの食料システム戦略」への貢献
- その強みを生かした、生物多様性への配慮、足元の資源活用、食品廃棄物の利活用、地球温暖化など社会が抱える問題への対応
- 農家が使いやすく、広域流通にも向く肥料として粉状からペレットへの転換促進(2024年より)
- 農業肥料等再資源化量 22,906t (2022年実績)

Pilz株式会社

基本DATA

所在地
秋田県横手市十文字町十五野新田明神東58-2
<https://pilz-corp.com/>

主要事業の概要

菌床ブロック製造販売、生椎茸栽培、生椎茸販売、昆虫飼育資材製造販売、昆虫飼育販売、ヘラクレス堆肥販売

調達を希望する肥料原料

-

出展担当

担当者 畠山 琢磨
TEL 090-2973-1164
E-mail kinghercules0@icloud.com



強み・特長・販売等の実績

未利用資源に新たな価値を。
椎茸生産後に廃棄される菌床ブロックを活用して、昆虫の餌を製造しております。
飼育過程で排出される昆虫のフンを「ヘラクレス堆肥」として肥料化。ヘラクレスベジタブルとして循環型の農産物生産を提案しております。

株式会社関東農産

基本DATA

所在地
栃木県那須郡那須町高久甲2691-3
<https://www.kantoh-ap.co.jp/>

主要事業の概要

発酵有機肥料の製造販売および水稲用培土、園芸用培土の製造販売

調達を希望する肥料原料

牛肉骨粉

出展担当

担当者 五江 智弘
TEL 0287-63-6213
E-mail goebuchi@kantoh-ap.co.jp



強み・特長・販売等の実績

弊社は米ぬかを主要原料としてその他植物質および動物質有機原料を組み合わせ発酵有機肥料を製造しております。
全国土壌改良資材協議会においても理事会社として、土づくり資材国内メーカーの協業を目指しております。

株式会社ビッグバイオ

基本DATA

所在地
熊本県宇城市小川町西海東2100
<https://big-bio.com/>

主要事業の概要

自然界の微生物、天然素材の力を最大限に活用した地球環境に負荷を与えない技術開発をおこなっている。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),食品残渣由来堆肥,腐葉土,糞,パーク,もみ殻など植物性堆肥

出展担当

担当者 吉岡 拓哉
TEL 0964-47-5810
E-mail info@big-bio.com



強み・特長・販売等の実績

弊社独自で生み出した微生物の力を使い、発酵の効率化による質の高い肥料の生産を行うことができます。また微生物そのものを封入した土壌改良剤の製造を行っており、作物の生育促進、耐病性の向上の効果を発揮することができます。土壌改良剤を使用することで、使用する肥料を約40%削減することが期待できる。イチゴでのフィールド試験では、収穫量が約30%アップし、労力は削減し、収益の向上を図ることができた。

中部飼料株式会社 肥料部

基本DATA

所在地
愛知県知多郡武豊町字二ツ峯116
<https://www.chubushiryu.co.jp/>

主要事業の概要

当社は有機肥料と無機肥料を配合・ペレット状に成型した肥料を製造・販売しております。

調達を希望する肥料原料

食品残渣由来堆肥、含水率が低い(上限15%くらい)肥料原料を希望します。

出展担当

担当者 西川 弘一
TEL 090-7032-5747
E-mail hi-nishikawa@chubushiryu.co.jp



強み・特長・販売等の実績

主要事業である畜・水産用飼料製造事業のネットワークを活かし、高品質な有機原料(国内肥料資源)を安定して調達できる点と、飼料製造で培った独自のペレット加工技術の2点が特長となります。2年程前よりこの特長を活かし、食品残渣由来の堆肥や焼却灰等を使用したペレット製品の開発に取り組んでおり、その製造・販売も徐々に伸びつつあります(2023年度は4-11月販売実績で200t以上)。

ニチニチ製薬株式会社

基本DATA

所在地
三重県伊賀市富永239-1
<https://nichinichi-phar.co.jp>
<https://dailysha.co.jp/mkgreen/>

主要事業の概要

殺菌乳酸菌健康食品の製造販売を主としており、乳酸菌製造過程で生じた培養液を肥料として活用している。

調達を希望する肥料原料

なし

出展担当

担当者 岡森 万理子
TEL 0595-48-0201
E-mail m-okamori@nichinichi-phar.co.jp



強み・特長・販売等の実績

弊社の乳酸菌の培養液はP・Kを多く含んでいるが、従来は廃棄されていた。肥料として適切に使用されることで、環境への負荷が軽減でき、農業へのP・Kの還元ができると考えている。

JA全農・JAグループ

基本DATA

所在地
東京都千代田区大手町1-3-1
<https://www.zennoh.or.jp/>

主要事業の概要

JA全農は農畜産物の販売や生産資材の供給といった経済事業に取り組んでいます。

出展者内訳(順不同)

JA新みやぎ、(有)気仙環境保全、全農青森県本部、全農宮城県本部、全農福島県本部、全農耕種資材部 東日本営農資材事業所、全農畜産総合対策部ほか

出展担当

担当者 中里見 悠衣
TEL 03-6271-8215
E-mail nakasatomi-yui@zennoh.or.jp



強み・特長・販売等の実績

国内肥料メーカーと協力し、家畜排せつ物由来の堆肥、鶏糞燃焼灰、下水由来の再生りんといった国内肥料資源を原料とした肥料製品の開発・普及を進めています。
また、堆肥の需要側(耕種)と供給側(畜産)のマッチング促進を目的としたサイト「耕×畜なび」を開発・公開し、堆肥の利活用を推進しています。
出展ブースでは、東北地区のJAグループを中心とした取り組み紹介とサンプル展示を行っています。

片倉コープアグリ株式会社 東北支店

基本DATA

所在地
宮城県塩釜市港町一丁目8番44号
<https://www.katakuraco-op.com/>

主要事業の概要

化成肥料・配合肥料、土壌にやさしい有機質肥料等バラエティ豊かな農業資材の製造販売を行っています。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏)

出展担当

担当者 佐野 大
TEL 0247-79-2131
E-mail dai_sano@katakuraco-op.com



強み・特長・販売等の実績

当社は国内トップ肥料メーカーとして、全国各地に展開する事業拠点を中心に、地域の特性や多様なニーズに応える製品の開発・製造・販売を通じて、安心して高品質な農産物生産に貢献していきたいと考えております。国内肥料資源の利用拡大に向けて、当社では既に焼酎の搾りかすや下水汚泥資源を肥料化し製品として販売しており、最近では鶏糞たい肥を原料とした肥料の流通拡大に向けた取り組みをJA全農と共同で行っております。

東京都下水道局

基本DATA

所在地
東京都新宿区西新宿2-8-1
<https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/>

主要事業の概要

下水汚泥から回収した再生りんの肥料利用に向けて取り組みます

提供可能な肥料原料

下水汚泥(回収リン)

出展担当

担当者 島田 祐介
TEL 03-5320-6698
E-mail Yuusuke_Shimada@member.metro.tokyo.jp



強み・特長・販売等の実績

都は令和5年12月に、東京都の下水汚泥から回収した再生りんの広域での肥料利用を促進するため、JA全農と連携協定を締結しました。令和6年1月から、りん回収・肥料化施設が稼働し、再生りんの製造を開始します。
JA全農と連携して、再生りんを活用した肥料の開発や試験栽培などを実施する予定です。

神戸市経済観光局農政計画課

基本DATA

所在地
兵庫県神戸市中央区御幸通6-1-12
<https://www.city.kobe.lg.jp/>

主要事業の概要

人口100万人以上の大都市の中では1位、近畿圏でも市町村別で5位の農業産出額を誇っています。

出展担当

担当者 佐藤 大輔
TEL 078-984-0369
E-mail nouseikeikakuka@office.city.kobe.lg.jp



強み・特長・販売等の実績

市内の下水処理場において、下水に含まれるリンを回収し、これを「こうべ再生リン」として肥料原料として供給しています。肥料製造事業者がこれをもとに「こうべハーベスト」肥料を製造し、市内農業者に販売しています。市としては、市民、農業者に向けて、この取り組みの意義を発信し、地域資源循環の取り組みを広げようとしています。

秋田県建設部下水道マネジメント推進課

基本DATA

所在地
秋田県秋田市山王4-1-1
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/gesuido>

主要事業の概要

「秋田湾・雄物川流域」と「米代川流域」の2流域下水道事業があり、終末処理場を5つ有します。

出展担当

担当者 松塚 忠政
TEL 018-860-2461
E-mail gesuido@pref.akita.lg.jp



強み・特長・販売等の実績

秋田県では流域下水道を核とした生活排水処理事業の広域化・共同化等の取組を推進しています。この取組が評価され、令和2年度には「国土交通大臣賞<循環のみち下水道賞>アセットマネジメント部門」を受賞しています。現在、県南地区4市2町より発生する下水汚泥を肥料化する施設を建設中であり、令和7年度に供用を開始する予定です。

山形県鶴岡市上下水道部
下水道課浄化センター

基本DATA

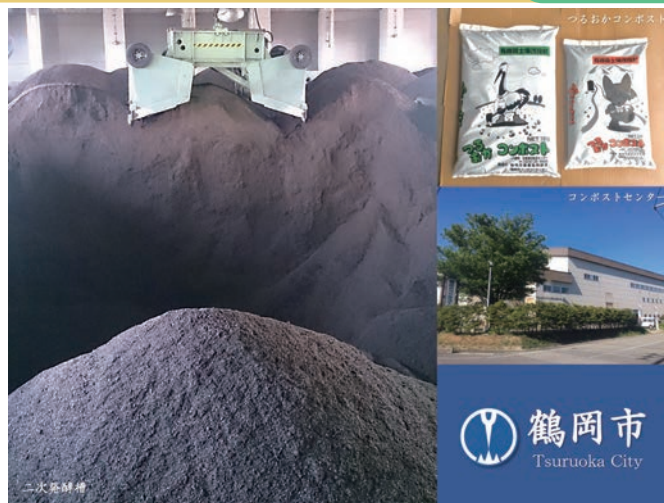
所在地
山形県鶴岡市宝田三丁目21-1
<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/kurashi/suido/gesuido/index.html>

主要事業の概要

下水道資源活用による食・資源・経済の地域内循環実現へ向けて、産学官連携してBISTRO下水道に取組む

出展担当

担当者 牧 寛之
TEL 0235-24-7033
E-mail joka@city.tsuruoka.yamagata.jp



強み・特長・販売等の実績

- ・鶴岡浄化センターで発生する下水汚泥にもみ殻を添加し、高温で発酵・完熟させて汚泥発酵肥料「鶴岡コンポスト」を生産(R4生産量:548t)
- ・平成28年度よりJA鶴岡が生産・販売・運営を受託
- ・主に畑作・花き・果樹・家庭菜園等の生産の肥料や土壌改良材として活用
- ・コンポスト製品の精密分析を月1回実施、重金属含有量を分析して国の定める許容値を下回っていることを確認し、分析結果を市HPで公開

月島JFEアクアソリューション株式会社

基本DATA

所在地
東京都中央区晴海3-5-1
<https://www.tsk-g.co.jp/tech/water-environmental/>

主要事業の概要

浄水設備や下水処理設備の建設、維持管理含め官民連携事業等を実施。下水汚泥の乾燥による肥料化等も推進。

出展担当

担当者 高尾 大
TEL 044-577-1161
E-mail dai_takao@tjas.co.jp



強み・特長・販売等の実績

下水汚泥を低温かつ短時間で乾燥することで、低臭気な乾燥物(肥料化物)を生産できることから、直接肥料として販売できる性状を担保できることが強みである。

株式会社フジタ

基本DATA

所在地
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 修養団SYDビル
<https://www.fujita.co.jp/>

主要事業の概要

バイオ炭から製造したプライカーボン®を用いて下水処理場からリンを回収し、肥料や堆肥に加工、販売する。

出展担当

担当者 服部 孝政
TEL 070-2474-1092
E-mail takamasa.hattori@fujita.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- 強み・特徴**
- 未利用バイオマス(を炭化した炭化物)の有効活用
 - 下水汚泥分離液等からのリン回収
 - 脱炭素・資源循環及び土壌の地力回復効果を有する肥料および堆肥の製造
 - 「地球を冷やす作物」といったブランディング化支援
 - 中性域のバイオ炭肥料

販売実績
・なし(肥料登録手続きのための肥効試験中)

三洋貿易株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区神田錦町2-11
<https://www.sanyo-trading.co.jp/>

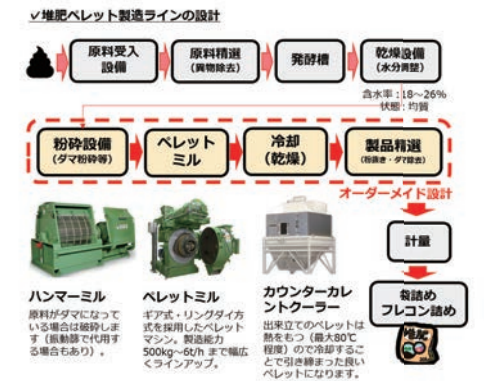
主要事業の概要

1956年よりCPM社のペレットミル(飼料用、肥料用等)の提供と継続的な保守サービスを実施しています。木質バイオマスの分野においては木質ペレットミルをはじめとする各種ペレット製造ラインのエンジニアリングを行います。また、木質ペレットおよびチップのガス化熱電併給装置を取り扱っており、国産木材をエネルギー源として活用しながら再生可能エネルギーの事業を興し各地域の振興を図ります。国内グループ会社では、海洋資源開発、地熱など再生可能エネルギー関連機器、畜産飼料・資材の提供などを行っています。

出展担当

担当者 黒丸 潔虎
TEL 070-3852-3438(携帯)
E-mail k-kuromaru@sanyo-trading.co.jp

堆肥ペレットは三洋貿易にお任せください!



強み・特長・販売等の実績

堆肥/肥料用ペレットミルとして国内50台以上の導入実績! 「ペレット製造能力の大幅アップ」「ダイアゲが詰まった時の復旧時間の大幅削減!」など嬉しい声を沢山頂いております。機械単体だけではなくペレット製造設備全体のエンジニアリングも行っており、ご要望に応じてオーダーメイドで対応させていただきます。堆肥ペレットは三洋貿易にお任せください!

株式会社アイエム

基本DATA

所在地
東京都渋谷区桜丘町10-13-101
<https://inouemasa.co.jp/>

主要事業の概要

30年以上にわたり(株)井上政商店及び(株)ピラミッドが製造した高品質汚泥肥料のみを全国に販売。

出展担当

担当者 井上 政太郎
TEL 03-6450-4204
E-mail h.mao@inouemasa.co.jp
masataro.inoue@inouemasa.co.jp



強み・特長・販売等の実績

商品の発酵熟度が高く、肥料として窒素やリン酸及び多くの微量元素を含有し、また、活性の強い腐植酸や有益微生物も含まれており、土壌の物理性、化学性及び生物性の改善にも役立つ。一定の量を使えば、化学肥料使用量の削減も可能で、長年にわたって使えば、土壌の良い状態が維持され、持続的な農業生産が可能になる。なお、福岡及び栃木にそれぞれ製造工場を持っており、全国的に出荷することも可能。

株式会社天神製作所

基本DATA

所在地
宮崎県都城市都北町7210-2
<https://tenjin-tm.co.jp/>

主要事業の概要

自動包装設備、ペレットマシン、堆肥化発酵攪拌機のメーカー

出展担当

担当者 天神 隆
TEL 0986-47-1825
E-mail info@tenjin-tm.co.jp



強み・特長・販売等の実績

北海道から沖縄まで全国500カ所に堆肥化設備を納品しています。各地より堆肥の供給が可能です。

前澤工業株式会社

基本DATA

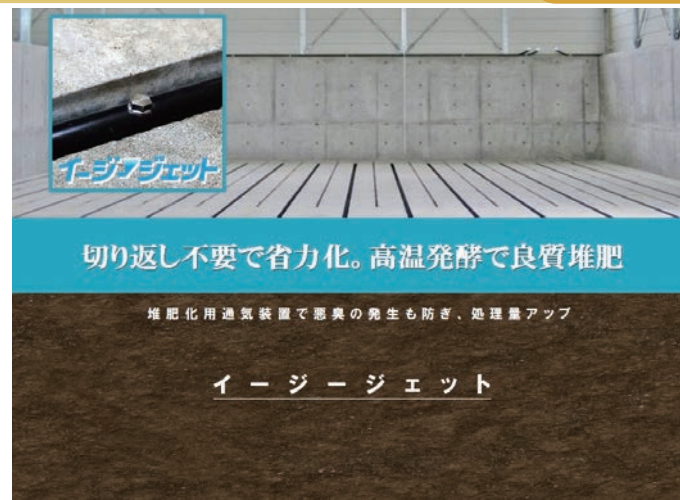
所在地
埼玉県川口市仲町5-11
<https://www.maezawa.co.jp/ja/index.html>

主要事業の概要

上下水道プラント・装置、およびメンテナンス
堆肥化設備販売・据付

出展担当

担当者 中町 和雄
TEL 048-253-0907
E-mail kazuonakamachi@maezawa.co.jp



強み・特長・販売等の実績

切り返し不要な高圧通気型堆肥方式
1 技術の概要 ブロワの50倍の高圧空気を堆肥に送ることで、酸素が均一に内部まで浸透するエアレーション装置です。
2 技術の特徴 イーজেットの特徴は以下の通りです。
1) 冬季でも高温発酵 2) 臭気の改善 3) 切り返し不要
4) 発酵期間短縮 5) メンテが容易
3 実績~全国6箇所、下水汚泥・生ごみ・食品残渣・畜糞等

株式会社垣内

基本DATA

所在地
高知県南国市岡豊町中島391-8

主要事業の概要

畜糞、汚泥堆肥向け造粒機「粒造くんシリーズ」を製造。設計、製造から据付まで対応する産業機械メーカー。

出展担当

担当者 大久保 栄治
TEL 088-866-2848
E-mail e_okubo@kk-kakiuchi.co.jp



強み・特長・販売等の実績

「粒造くんシリーズ」は連続自動運転、省力化、低温造粒等の特徴とする造粒機で畜産業界を中心に300台以上の納入実績があります。弊社はペレット生産に初めて取り組む方に、造粒テストによるペレットの試作や、見学会等により安心してペレット生産に取り組んでいただける体制を整えています。国内資源として堆肥が見直される中、ペレット化のニーズは拡大しており、造粒機メーカーとして肥料資源の利用拡大に貢献していきます。

緑産株式会社

基本DATA

所在地
神奈川県相模原市中央区田名3334番地5
<https://www.ryokusan.co.jp/>

主要事業の概要

酪農・畜産業、リサイクル業（廃棄物処理業）、
林業・木質バイオマス関連事業者向けの
大型農業・環境機械の販売とアフターサービス。

出展担当

担当者 山本 磨（東北営業所 所長）
TEL 019-681-3577
E-mail morioka@ryokusan.co.jp



強み・特長・販売等の実績

1969年創業以来、「生物資源の循環利用による環境社会の構築」を理念に、革新的かつ世界トップ水準の機械製品を提供しております。畜産分野では、家畜ふん尿から高品質な有機肥料（堆肥や液肥スラリー等）を高効率に製造する、自走式コンポストターナー、パイオチョッパーミキサー、スラリーポンプ、ミキサー、セパレーター、施肥用タンカー等の実績豊富な製品群を取り揃えています。

アイケイ商事株式会社

基本DATA

所在地
千葉県香取市虫幡942
<https://www.iksyoji.co.jp>

主要事業の概要

畜産糞尿の固液分離機の製作
堆肥攪拌機の販売
牛舎、豚舎、鶏舎、堆肥舎の建設

出展担当

担当者 横田 昌男
TEL 0478-82-7121
E-mail iksyoji@blue.ocn.ne.jp



強み・特長・販売等の実績

30年以上にわたり畜産生産者との強いパイプを持っている。畜舎建設から糞尿処理プラントまで設計施工実績有。堆肥攪拌機販売は全国に及び。

三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社

基本DATA

所在地

東京都中央区日本橋本石町1-2-2

<https://www.mcas.co.jp/>

主要事業の概要

各種産業分野向け排水処理事業、分離精製事業及び植物工場事業等のシステム提案を行うプラントメーカー

出展担当

担当者 長尾 衛
TEL 03-6848-4219
E-mail mamoru.nagao.ma@mcgc.com



築上町液肥濃縮施設



通常液肥 濃縮バイオ液肥

強み・特長・販売等の実績

し尿・浄化槽汚泥等を原料とする液肥（消化液）の肥料成分（窒素、カリウム）をUF膜分離と電気透析で濃縮を行い、資源循環型農業の普及を目指した濃縮バイオ液肥の製造に取り組んでいます。当設備には当社グループ製中空糸膜を用いています。この液肥濃縮技術は、農林水産省「みどりの食料システム戦略」において2050年までの目標とされている、化学肥料の使用量の30%低減に貢献できる最適な技術です。

公益社団法人日本下水道協会

基本DATA

所在地

東京都千代田区内神田2-10-12
内神田すいすいビル5～8階

日本下水道協会
<https://www.jswa.jp/>

日本下水道協会下水道GX
<https://www.jswa.jp/gx/>

主要事業の概要

日本下水道協会は、「下水道事業を主体的に実施する地方公共団体の事業支援」、「下水道事業を支える民間企業の事業支援」、「官民連携の推進」等に関する事業を実施しています。

出展担当

担当者 前田・青柳・井澤
TEL 03-6206-0369
E-mail shishin@ngsk.or.jp



強み・特長・販売等の実績

日本下水道協会は、3つの役割（シンクタンク、スポークスマン、ナレッジセンター）を踏まえ、地方公共団体及び民間企業等に対する事業支援を行い、下水道事業を促進し、さらに進化・成熟化させることにより、持続可能な社会の構築に貢献します。また、下水道GX促進調査専門委員会（委員長：東京大学工学系研究科 加藤特任准教授）を令和4年度に設置し、地方公共団体向けの脱炭素検討支援方策等の検討や下水汚泥の肥料利用に向けた検討の支援を実施しています。

一般財団法人畜産環境整備機構

基本DATA

所在地

東京都港区虎ノ門5-12-1 ワイコービル3F

<https://www.leio.or.jp/>

主要事業の概要

家畜ふん尿の低コストで確実な処理・利用技術の開発、環境保全型畜産経営技術や総合的飼養管理技術の体系化

出展担当

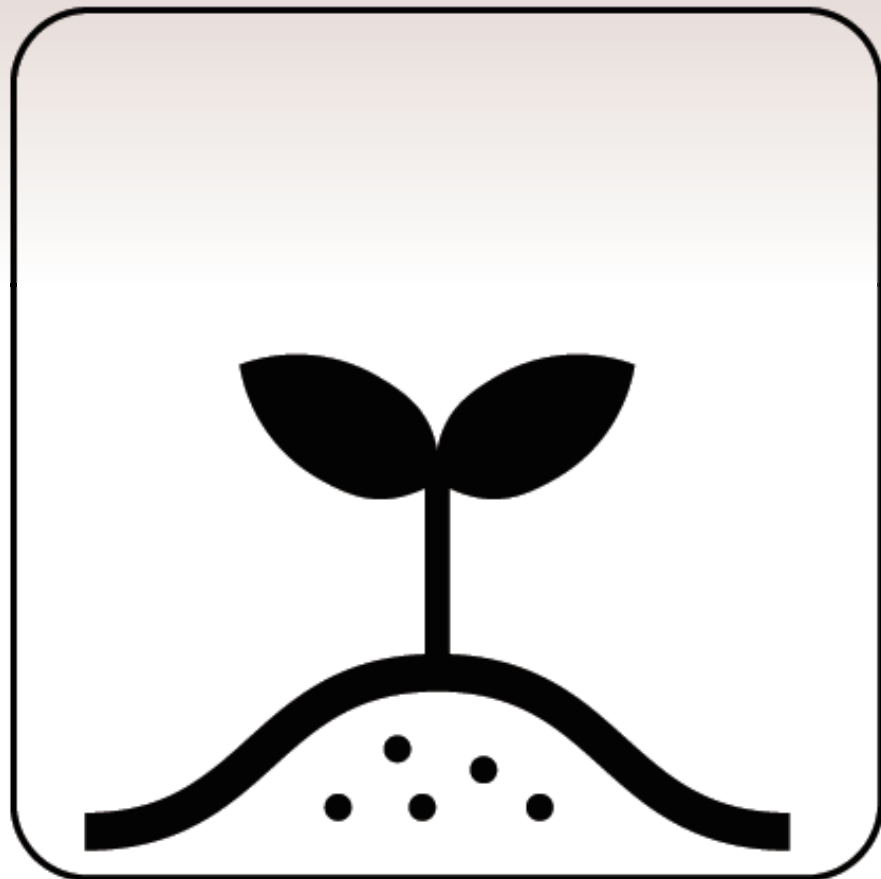
担当者 道宗 直昭
TEL 0248-25-7777
E-mail ndoshu@chikusan-kankyo.jp



強み・特長・販売等の実績

- ・家畜ふんの堆肥化施設設計マニュアルの出版
- ・家畜ふん堆肥を用いた混合堆肥複合肥料に関するマニュアルの出版
- ・牛・豚・鶏の畜種別の造粒堆肥の混合利用に関するマニュアルの出版
- ・高肥料成分ペレット堆肥の調製と安定彫像技術に関するマニュアルの出版
- ・堆肥分析（有料）

相談窓口



畜産関係 **ブース No. 38**

一般財団法人 畜産環境整備機構

受付相談内容等

家畜排せつ物の堆肥化について、以下のご相談を受け付けます。

- ・堆肥化の好気性発酵条件に関する相談
- ・堆肥化施設の設計に関する相談
- ・堆肥の成分・品質に関する相談
- ・堆肥の利用に関する相談
- ・堆肥のペレット化についての相談
- ・混合堆肥複合肥料などの施肥設計に関する相談
- ・堆肥化に伴う悪臭防止対策についての相談

下水汚泥関係 **ブース No. 39**

公益社団法人 日本下水道協会

受付相談内容等

- ・下水汚泥由来肥料の利用状況
- ・下水道資源を活用して栽培した作物
- ・下水汚泥肥料の重金属含有量の調査結果
- ・下水汚泥資源の肥料利用の拡大に向けた検討
- ・下水汚泥の肥料利用促進計画の実施に向け、検討内容を具体化するための項目
- ・下水汚泥の肥料利用についての先進事例

バイオマス関係 **ブース No. 40**

一般社団法人 日本有機資源協会

受付相談内容等

バイオ液肥（メタン発酵消化液）の利用拡大にかかる相談を承ります。

- ・バイオ液肥の製造、メタン発酵システム全般
- ・バイオ液肥の成分・特性
- ・バイオ液肥の施用方法（時期、場所、運搬・散布車両、散布装置等）
- ・バイオ液肥を固液分離した固分の堆肥または再生敷料としての利用
- ・地域でバイオ液肥を活用するための計画づくり

肥料販売事業者関係 **ブース No. 41**

一般社団法人 全国肥料商連合会

受付相談内容等

国内資源由来肥料の利用拡大にかかる製品開発、流通促進、普及に対する事業推進のための相談を受け付け。

その他 **ブース No. 42**

東北農政局

受付相談内容等

- ・未利用資源の肥料化や登録手続き等に関する相談を受け付けます。
- ・農業集落排水施設の汚泥資源循環の取組。
- ・東北地域における国内肥料資源の拡大に向けた関係者の支援と、みどりの食料システム戦略等の施策関連情報の提供等。

ご案内

国内肥料資源推進ロゴマークについて

農林水産省では、令和5年2月に「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会（以下「全国推進協議会」という。）」を設置し、この全国推進協議会の取組の一環として、令和5年6月に「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を立ち上げるなど、国内の肥料関係者間のマッチング機会の提供、先進事例の横展開・関連情報の発信等、全国各地における国内資源由来肥料の利用拡大に向けた種々の取組を行っています。

この度、国内肥料資源の利用拡大に関する取組を更に推進するため、各会員のHP等への掲載など広報活動への利用や、国内資源由来肥料に添付可能な「国内肥料資源推進ロゴマーク」を作成いたしました。是非、様々な用途でご利用ください。

国内肥料資源推進ロゴマーク



利用例



ロゴマークの利用方法について

本ロゴマークの利用を希望する会員の方は、下記URL先に掲載の「国内肥料資源推進ロゴマーク利用規程」等をご覧ください、利用申請書等必要書類を下記提出先までお送りください。

会員登録をされていない方は、次ページ掲載の「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について」をご確認の上、会員登録をお願いいたします。

(国内肥料資源の利用拡大プロジェクト 3. 国内肥料資源推進ロゴマークの作成)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/zenkokuyougikai/project.html

(担当者・お問合せ先・提出先)

農林水産省農産局技術普及課 国内肥料資源推進ロゴマーク担当

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL:03-6744-2182、E-mail:kokunai_shigen@maff.go.jp

ご案内

国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について

趣旨

農業生産に必要な不可欠な肥料については、その原料の多くを海外に依存していることから、国際市況や原料産出国の輸出に係る動向の影響を強く受け易い状況となっている。

こうした中、農業生産を持続可能なものにするためには、堆肥や下水など肥料成分を含有する国内資源の肥料利用を拡大し、輸入原料に過度に依存した肥料利用からの転換を進めていく必要がある。

このため、国内資源の肥料利用の拡大に向け、関係団体・関係事業者の取組方針等を共有するほか、関係事業者間のマッチング等を進めることなどにより、原料供給から肥料製造、肥料利用まで連携した取組を各地で創出していくことを支援する。

役割・主な活動内容

- I 広域的な連携の取組のサポート**

事業者間のマッチング機会（国内資源利用体制の構築）の場を提供し、新たな連携づくりをサポートします。
- II 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進**

先行事例等を基に、国内資源由来肥料の導入メリットや、生産現場での導入に当たって留意すべき事項等を取りまとめ、生産現場における国内資源の肥料利用の拡大に向けた取組を推進します。
- III 先進事例の横展開・関連情報の提供**

農水省HPにおいて、関連施策情報のほか、会員からの情報を随時受け付け、多様な関係者による取組に関する情報や知見をタイムリーに発信します。

出展：農林水産省 (https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/zenkokusuishin.html)

会員登録について（随時受付中）

農林水産省では、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の設立趣旨に賛同する会員を募集しています。下記の各号に該当する者であって、会員となることを希望される場合は、下記URLより会員登録を行ってください。

- (ア) 全国推進協議会の設立趣旨に賛同し、全国推進協議会の活動に協力すること。
- (イ) 会員相互で提供情報を共有することに同意していること。
- (ウ) 反社会的勢力に該当しないこと及び反社会的勢力と関わりを持たないこと。

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousan/sizai/member_registration.html

相談窓口

マッチングフォーラム開催事務局に肥料に関する相談窓口（ヘルプデスク）を設置しております。

相談窓口は「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会」の会員様にご利用いただけます。会員登録されていない方は、前ページ記載の案内から会員登録をお願いいたします。

相談対応内容（一例）

- ・ 技術的な課題に対する助言や支援
- ・ 共同研究先を探している方
- ・ 事業化や販路拡大等の支援

支援の流れ

- 1 下記相談窓口にてメールまたはお電話にてお問い合わせください。
- 2 オペレーターが相談内容をお伺いいたします。
- 3 ご相談内容に基づいて、後日、専門家や有識者による助言等を行います。

相談窓口（ヘルプデスク）連絡先

電話：03-6262-1493（平日10:00～17:00）

メール：kokunai-hiryo@libertas.co.jp



国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム
in 東北

発行者
株式会社リベルタス・コンサルティング

発行所
〒102-0085
東京都千代田区六番町2番地14 東越六番町ビル

電話番号
03-3511-2161

URL
<https://www.libertas.co.jp/>